

花粉の少ない

スギ挿し木苗木を植えてみませんか？

『スギ花粉症』は国民病とも呼ばれ、患者数は国民の約4割と推計されています。花粉症の課題解決に向けて、これまで国や県では花粉の少ない品種の開発を進めてきました。岩手県では、少花粉品種を中心に、花粉の少ないスギ苗木の供給を始めています。**花粉削減効果がより高い『挿し木苗木』**も生産しており、積極的な活用が期待されます。

少花粉品種とは

- ・雄花をほとんど着けない【写真1】
- ・成長も良好（従来の精英樹の平均以上）



写真1 右：従来のスギ、左：少花粉品種

挿し木苗木の特徴

- ・枝穂を挿してつくるクローン苗木
- ・花粉が少ない特性の再現性が高い
- ・花粉生産量は一般的なスギの**1-2%程度**
(⇔少花粉品種の実生苗木の花粉生産量は一般的なスギの**半分程度**)



写真2 挿し木コンテナ苗

県内で生産される挿し木苗木の品質

- ・全てコンテナ苗（300cc）【写真2】
→植栽作業の効率化、植栽時期の自由度が高い
- ・苗木の形状比：50～70台にピーク【図】
→植栽後の良好な成長が期待

供給可能な品種（令和5年春時点）

- ・少花粉品種8品種、特定母樹1品種

◆問い合わせ先

【苗木をご希望の場合】

岩手県山林種苗協同組合 TEL：019-622-2729

【当該チラシに関する問い合わせ】

岩手県林業技術センター TEL：019-697-1536

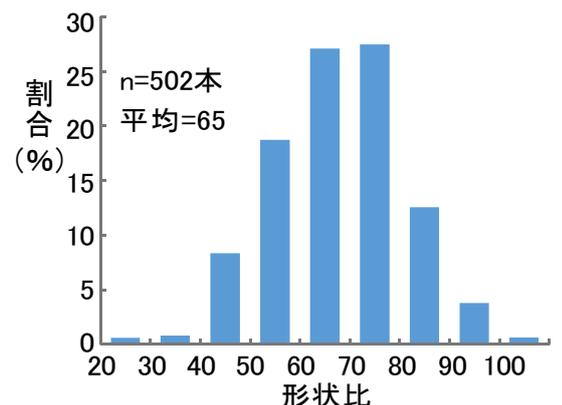


図 苗木の形状比の頻度分布
(挿し付け1年5ヶ月後の得苗時点)